
NEWS RELEASE (2026 年7月 2 日) 取材依頼

奄美群島の行政職員 27 名が学ぶ 人口減少時代の地域経営

行政・奄美〈環境文化〉教育プログラム 島集合授業

報道機関 各位

平素より本学の報道につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

鹿児島大学法文学部では、奄美群島 12 市町村の行政職員を対象に、第 2 期「令和 8 年度 行政・奄美〈環境文化〉教育プログラム」(履修証明プログラム 70 時間)を開始しました。同プログラムでは、奄美の環境や文化への考え方を通じて、地域の魅力や特性を学び、住民との対話力や地域課題を分析する力を育むことを目的としています。

今年度は、新たに奄美市及び龍郷町が本プログラムに加わり、1 市、8 町、2 村より、27 名の行政職員が受講しています。

今回は、プログラムの一環として、下記のとおり島集合授業を開催いたします。講師には、中山間地域の人口安定化や地域循環経済等の小規模多機能型地域政策に指導実績が豊かな藤山浩氏(一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所 所長)に来島頂きます。

ぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

【日時】 2026 年7月3日(金)

- 13:00-14:00 講義 持続可能な地域経営1ー地域人口の安定化に向けて
- 14:15-15:45 講義 持続可能な地域経営総合演習 1
- 16:00-17:00 講義 持続可能な地域経営総合討論1

【場所】 以下 5 島の会場をオンラインで中継します。

講師の藤山浩氏は、奄美大島会場にて講義します。

- ・ 奄美大島(鹿児島大学奄美群島拠点セミナールーム(旧紬会館))
 - ・ 喜界島(喜界町役場2階会議室)
 - ・ 徳之島(天城町役場 3階 会議室「ムシロ瀬」)
 - ・ 沖永良部島(和泊町役場2階会議室(議場側))
 - ・ 与論町(与論町役場庁舎2階会議室 C)
-

【講師プロフィール】

以下よりご確認ください。

<https://www.susarea.jp/greeting.html>

【本プログラム詳細】

以下 HP より「科目一覧」「シラバス」「スケジュール」「募集要項」等の詳細を確認頂けます。

<https://kadai-amami-learning.jp/>



【本講義の詳細】

全国の先進事例を基に、長期的な地域人口の安定化について学ぶとともに、人口分析シートを用いて、受講生自ら各自治体の人口安定化に向けたシナリオ(男女・年代別の定住増加目標の設定等)を作成する演習を行います。その後、受講生が自治体ごとの分析結果を発表・共有し、講師や受講生同士で意見交換を行うことで、多様な視点から地域課題への理解を深めます。

※取材を希望される方は、問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

鹿児島大学法文学部行政・奄美〈環境文化〉教育プログラム事務局

特任専門員 山下

電 話 099-285-3573

E-mail manabi@leh.kagoshima-u.ac.jp